

**製品名: KIFAP3 (10A15) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe13020**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500
分子量	91kDa

**抗原情報**

遺伝子名	KIFAP3
別名	KAP3; KIF3AP; Kifap3; Kinesin associated protein 3; SMAP;
遺伝子 ID	22920.0
SwissProt ID	Q92845
免疫原	ヒト KIFAP3 の合成ペプチド

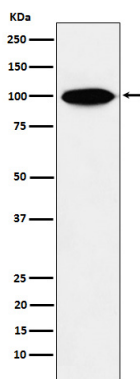
**背景**

染色体を紡錘体極に繫留し、染色体の運動に関与する。KIF3A/KIF3B ヘテロ二量体の末端ドメインに結合してヘテロ三量体 KIF3 複合体を形成し、この複合体の膜結合を制御する可能性がある。染色体を紡錘体極に繫留し、染色体の運動に関与する。KIF3A/KIF3B ヘテロ二量体の末端ドメインに結合してヘテロ三量体 KIF3 複合体を形成し、この複合体の膜結合を制御する可能性がある（類似性による）。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



HeLa 細胞溶解物中の KIFAP3 発現のウェスタン プロット分析。